

合同会社玉吉 事業計画及び財務内容に関する情報公開

当ステーションでは、指定訪問看護事業の運営における透明性を確保し、利用者様ならびにご家族の皆様、地域の関係機関の方々に安心してサービスをご利用いただくため、事業計画及び財務内容を公表しております。

1. 事業計画（令和8年度）

【基本方針】 「訪問看護ステーションなかま」は、利用者様が住み慣れたご自宅でその人らしく、安心して療養生活を送れるよう、温かく質の高い看護サービスを提供いたします。今年度は特に以下の3点を重点施策として取り組みます。

- 1. ご家族全体を支える看護の提供** ご利用者様ご本人だけでなく、介護を担うご家族（特に子育てや介護を両立されている方々）の孤立を防ぎ、生活全体の負担を軽減する包括的な支援を目指します。
- 2. 認知症ケアの専門性向上** 地域で増加する認知症の利用者様に対し、スタッフの専門知識を深め、ご本人とご家族が穏やかに暮らせるプロフェッショナルなケアを提供します。
- 3. スタッフが笑顔で働ける「チーム制」の推進** 質の高い看護は、スタッフの心身の健康があってこそ成り立ちます。一部のスタッフに負担が偏らない「チーム制（複数担当制）」を徹底し、スタッフ自身が安心して長く働き続けられる環境づくりを推進します。

2. 財務内容の状況

直近の決算状況（第2期：令和6年11月1日～令和7年10月31日）の収支状況は以下の通りです。

【収支決算の状況】

（単位：千円）

科目	金額	備考
【収入の部】		
訪問看護事業収入	61,782	介護保険・医療保険等による売上
その他の収入	2,323	助成金、補助金、その他の雑収入等
収入合計 (A)	64,105	
【支出の部】		
人件費	47,822	給与、賞与、法定福利費等

事業費・事務費	17,735	旅費交通費、通信費、消耗品費、賃借料等
---------	--------	---------------------

支出合計 (B)	65,557	
-----------------	---------------	--

当期収支差額 (A - B)	△1,452	新体制移行に伴うシステム・設備投資等を含む
-----------------------	---------------	-----------------------

※上記は当社の決算報告書に基づき、主な収支項目を要約して記載したものです。※当期は居宅介護支援事業所の開設や、新たな電子カルテシステムの導入、スタッフの労働環境改善に向けた体制整備等の先行投資を行ったため、一時的な支出超過となっておりますが、次年度に向けた強固な基盤を構築しております。